

寒くなると暖房機器の使用が増え、空気が乾燥する等、春先までは火災が発生しやすい時期となります。

また、今年に入り県内では、住宅火災による死者が発生しています。

つきましては、火災予防を徹底し、火災を発生させないように十分注意してください。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

★★★3つの習慣・4つの対策★★★

3つの習慣

1. **寝たばこ**は、絶対やめる。
2. **ストーブ**は、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
3. **ガスこんろ**などのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

1. 逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
2. 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、**防炎品**を使用する。
3. 火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器等**を設置する。
4. お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。

住宅防火

いのちを守る7つのポイント

対策4

お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



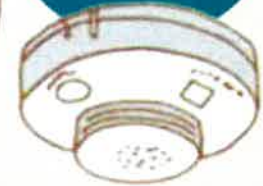
対策2

寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。



対策1

逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。



対策3

火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。



習慣2

ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。



習慣1

寝たばこは、絶対やめる。



習慣3

ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

